

# 平成29年度 経営支援事例報告書

## 【テーマ】

|       |                      |
|-------|----------------------|
| 支援区分  | 経営革新                 |
| 支援テーマ | 生産性向上・省力化と社内体制の再構築支援 |

## 【企業の概要】

|     |             |          |           |
|-----|-------------|----------|-----------|
| 名称  | 株式会社ミトクハーネス | 創業年      | 1985年     |
| 代表者 | 長谷川 誠       | 業種       | 製造業       |
| 商工会 | 南部町商工会      | (取扱い商品等) | ワイヤーハーネス等 |

## 【支援の概要】

|   |   |
|---|---|
| <b>1. 相談の経緯</b> <p>定期巡回の際に、受注過多に対する対応策がないか相談を受けた。そこで、企業の現状把握を行い、改善の方向性として、生産性の向上に向け、「ヒト」「設備」の問題改善を図る必要があった。「県版経営革新計画」「専門家派遣」を利用し、支援を開始した。</p>   |   |
| <b>2. 経営課題</b> <p>受注に対して、設備・人が追いついておらず、失注があることが問題点。それに対し、経営課題は、人材不足・雇用難の解消、人材育成、生産性の向上であり、各改善が必要であった。</p>   |   |
| <b>3. 支援内容</b> <ul style="list-style-type: none"><li>○現状の経営状況について聞き取りを行い、現状を把握（問題点・課題点等）</li><li>○現状分析（財務分析・売上分析等）</li><li>○専門家派遣制度の活用（社内体制の改善）</li><li>○マッチング先の模索</li><li>○経営力向上計画の策定・実行支援</li><li>○鳥取県版経営革新計画（生産性向上型）の策定・実行支援（全自動両端圧着機の導入による作業効率化及び生産体制強化計画）。全自動両端圧着機の購入。</li></ul> |   |
| <b>4. 支援の成果</b> <ul style="list-style-type: none"><li>○設備導入により、自動車ハーネス部門が失注改善し、同部門の売上が約3割増加</li><li>○雇用人員の増加（雇用人員14名増加）</li><li>○社内体制の見直し<br/>人員配置のバランスの見直しや省力化を進めるきっかけとなった。今後、社内（社員）日報を管理職が簡易的に共有できるシステムを導入予定である。</li></ul>  | <b>5. 成果物等の写真</b><br> <p>経営革新補助金により導入した自動両端圧着機</p> |
| <b>6. 事業者の声</b> <p>鳥取県版経営革新計画（生産性向上型）支援補助金活用し、設備導入ができた。その他、社内体制を見直すきっかけとなった。今後とも支援をお願いしたい。</p>  |   |

## 【報告者】

|      |               |      |       |
|------|---------------|------|-------|
| センター | 西部商工会産業支援センター | 担当者名 | 桑本 清美 |
|------|---------------|------|-------|